

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
2	普通科	アドバンス	現代文	3	久保田
担当者(担当クラス)		5組			
この科目を履修するための条件や準備					
教科書の予習・復習のほか、副読本の問題を生徒自身で解いてみる。ノート・教科書・副読本を用意すること。					
この科目のねらい 目標					
近代以降の様々な文章を的確に理解し、ものの見方、感じ方、考え方を深める。現代文を学ぶことで、国語の向上を図り、人生が豊かなものとなるよう努める。					
具体的な指導方法					
テキストを用いた問題演習と解説を行う。 漢字のテキストを用い、漢字検定合格を目指す。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
東京書籍 新編現代文B			第一学習社 みるみる実力アップ 現代文3 高橋書店 漢字検定頻出度順問題集		
評価方法					
定期考査(年間5回)・平常点(授業態度・提出物・出席状況など)などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで					
教科書「生命とは何か」 漢字検定頻出度順問題集					
II. 1学期期末考査まで					
教科書「『ふしぎ』ということ」 みるみる実力アップ 現代文3 (1～6) 漢字検定頻出度順問題集					
III. 2学期中間考査まで					
教科書「山月記」 みるみる実力アップ 現代文3 (7～9) 漢字検定頻出度順問題集					
IV. 2学期期末考査まで					
教科書「思考の肺活量」 みるみる実力アップ 現代文3 (10～12) 漢字検定頻出度順問題集					
V. 学年末考査まで					
みるみる実力アップ 現代文3 (13～15) 漢字検定頻出度順問題集					